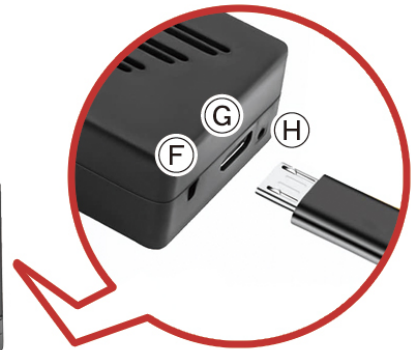


- (A) レンズ (B) R ボタン (C) 動作ランプ
(D) 電源スイッチ (E) microSD カードスロット
(F) リセットスイッチ (G) USB ポート



製品外観

注意

- *microSDカードが未挿入・未対応・不良の場合、正常なランプ点灯の確認ができません。
- *防犯カムカムが推奨しているメーカーまたは防犯カムカム純正のmicroSDカードをご使用ください。
- *パソコンに接続してもデータを読み込まなかったり、本体を認識しない場合は、microSDカードをカードリーダーを使用、またはPCに直接接続してご確認ください。
- *レンズケーブルは引っ張ったり強く折らないでください。
- *メーカー側の都合により、一部デザイン・仕様・機能・付属品内容・ランプの点灯色等が予告なく変更される場合があります。予めご了承ください。

■充電方法

1. 本体と付属のUSBケーブルをUSBポート(G)に繋ぎ、ACアダプター(DC-5V 1A/2A)等に接続。
 2. 動作ランプ(C)が赤点滅(充電中)
 3. 動作ランプ(C)が赤点滅灯(充電完了)
- ※充電はmicro SDカードを抜いた状態で行ってください。
※約8時間を目安に充電を行ってください。過充電を避ける為、充電後は本体を取り外してください。

■電源を入れる前に

- フォーマット済みのmicro SDカード(別売)を本体のmicro SDカードスロット(K)に挿入。
- ※ micro SDカードが挿入されていない、相性が悪いと、電源を入れても青・赤同時点滅して消灯(電源OFF)になります。
 - ※破損を防ぐため、micro SDカードの抜き差しは丁寧に行ってください。
 - ※本体電源が入った状態でmicro SDカードを抜き差ししないでください。カードが壊れたり、中のデータが壊れる場合があります。(カード自体やデータの復旧・保証はいたしかねます。)

■本体リセット

- 先が細いもので(F)を押すとリセット完了。
※正常に動作しない場合はリセットをお試しください。

■本体電源ON/OFF / 動画撮影

1. (D)をONへスライド。
 2. (C)が赤点灯&青点滅⇒消灯。(電源ON&動画撮影開始)
 3. (D)をOFFへスライド。
 4. (C)が消灯。(電源OFF&保存)
- ※操作が約1分間ない場合、自動で電源がOFFになります。
※カメラを使用しない時は、(I)をOFFにしておいてください。
※SDカードの容量がいっぱいになると自動的に古いものから上書きされます。
※バッテリー残量が少なくなると赤点灯⇒消灯し電源が落ちます。

■動体検知

1. 動画撮影中に(B)のRボタンを1回押す。
2. (C)が赤点滅⇒消灯。(動体検知待機状態)
※動きを検知し30秒録画します。
動きを連続で検知した場合は5分ごとのファイルが保存されます。
3. 再度(B)のRボタンを1回押す。
4. (C)が青点滅⇒消灯。(動画撮影開始)

■充電しながらの録画

- 電源ON後、本体をモバイルバッテリーやACアダプター(DC-5V 1A/2A)等の外部電源に繋ぐことで充電中の操作が可能です。

■撮影ファイルの確認方法

- 1.撮影ファイルが保存されたmicro SDカードを本体に挿入。
- 2.本体をOFFの状態ではパソコンに繋ぐ。
- 3.パソコンがリムーバブルディスクを自動で認識。
- 4.リムーバブルディスク内に保存されたファイルをパソコンに移行。
- 5.パソコンに保存したファイルを確認。

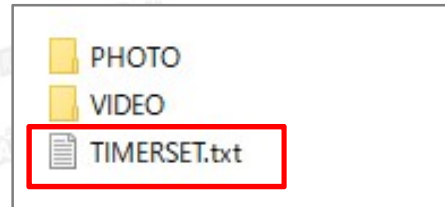
※録画したファイルはできるだけパソコンへ移行したうえで閲覧してください。移行しない状態で再生した場合に起こる、ブロックノイズの発生や再生不可を改善できません。

※AVIIに対応したKM PLAYERなどをお使いください。

■タイムスタンプ設定

- 1.micro SDカード挿入後、本体とパソコンを接続。リムーバブルディスク内に「TIMERSET」が自動生成されているのを確認。

※自動生成されていない際は「TIMERSET」テキストファイルを作成してください。



- 2.ファイル内に

2021-01-01 00:00:00 Y または、
2021-01-01 00:00:00 N の書式で記述されている為、
希望の日時に書き換えて上書き。

※「Y→タイムスタンプ表示」「N→タイムスタンプ非表示」
をそれぞれ意味します。

- 3.上書き変更したら、保存してカメラ本体をパソコンから取り出し、撮影を行うと変更が反映されて完了。

※設定変更前の撮影済みデータは変更されません。

MEMO

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....